

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印	<h1>記載例</h1>	<input checked="" type="checkbox"/> 調停
		家事 申立書 事件名 (認知) 審判
収入印紙 円		(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)
予納郵便切手 円		

名古屋 家庭裁判所	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	(愛知)太郎法定代理人親権者母 愛知花子 印
平成 年 月 日 御中		認め印で構いません。

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準口頭
	この申立書に書いたことは、 相手方に知られます。	

申立人	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
	住所	〒 - 都道 出生届未了 府県 名古屋市 区一丁目2番3号 (方)
	フリガナ氏名	アイチ タロウ 大正 昭和 年 月 日生 (愛知) 太郎 (平成) (歳)
申立人法定代理人親権者母	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
	住所	〒 - 都道 愛知 市 町 番地 府県 (県)
	フリガナ氏名	アイチ ハナ コ子 大正 昭和 年 月 日生 愛知花子 (平成) (歳)
相手方	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
	住所	〒 - 都道 愛知 市二丁目 番地 府県 (県)
	フリガナ氏名	トウ カイ イチ ロウ 大正 昭和 年 月 日生 東海一郎 (平成) (歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。
別表第二、調停(/)

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申 立 て の 趣 旨
申立人が相手方の子であることを認知する調停を求めます。

申 立 て の 理 由
1 申立人の母愛知花子は、岡崎一郎と平成 年 月 日に婚姻しましたが、不仲となり、平成 年 月 日ころから岡崎一郎と別居して以来、申立人を懐妊するまで全く交渉はありません。
2 花子は、岡崎一郎と別居後の平成 年 月ころから相手方と知り合い、同年 月ころから同棲を始め、平成 年 月 日に相手方との子である申立人を出産しました。
3 花子は、岡崎一郎と協議離婚したいと考えていましたが、岡崎一郎は花子と別居後転居したためその所在を調査するのに日時を要しましたので、申立人の出産の直前の平成 年 月 日に協議離婚しました。
4 以上のように、申立人と岡崎一郎との間には親子関係がありません。申立人は、相手方の子であり、相手方も認知をすることに同意していますが、今のままでは認知届をすることもできません。よって、この申立てをします。